

通告番号11番

平成26年6月2日

前
午
後

10時28分受領

氏名 小田桐 たかし 印

流山市議会議長 海老原 功一 様

市 政 に 関 す る 一 般 質 問 通 告 書

第 2 回定例会における一般質問を下記のとおり通告します。

質問事項	要旨 (質意を明確、具体的に)
1、市長の政治姿勢について	(1) 子どもの甲状腺エコー検査への一部助成制度の創設について (2) 家庭の経済力と子どもの学力との相関関係が指摘されているもとで、生活保護基準同様に就学援助制度の市独自基準も引き下げられれば、「学ぶ子にこたえる、流山市。」という本市のキャッチコピーは過大広告となりかねないが、就学援助制度について見解を問う。
2、子どもの福祉について	(1) 中学校卒業までの医療費助成制度の実施導入時期はいつ頃か、また現行基準(窓口200円負担及び所得制限無し)は少なくとも維持すべきと考えるがどうか。 (2) 子ども子育て新システムについて ⑦本格導入に向けた諸準備について ⑧現場や保護者を混乱させないための取り組みについて ⑨必要としているすべての子どもが等しくよりよい保育を受ける権利を守るための取り組みについて
3、災害対策について	(1) 備蓄計画について
4、中部地域のまちづくりについて	(1) 初石駅東口開設について